

令和4年度（2022年度）札幌市交通事業 決算の概要

軌道整備事業会計

1	決算総括表	1 頁
2	（参考）決算総括表（上下合算）	2 頁
3	業務量	3 頁
4	主要事業（建設改良事業）	4, 5 頁
5	財政状況の推移（H30～R4）	6 頁

高速電車事業会計

1	決算総括表	7 頁
2	業務量	8 頁
3	主要事業（建設改良事業）	9, 10 頁
4	財政状況の推移（H30～R4）	11 頁

1 決算総括表

(軌道整備事業会計)

(単位：千円、税込)

区分	収 入			支 出				収 支 差 引							
	項 目	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	項 目	予算現額 (C)	決算額 (D)	不用額 (C-D)	予算現額 (A-C)	決算額 (B-D)	好転額又は 悪化(△)額				
当 年 度 分 収 入 及 び 支 出	経 常 的 収 入	営 業 収 益	756,000	752,415	△	3,585	営 業 費 用	1,641,000	1,433,866	207,134	△	885,000	△	681,451	203,549
		施設使用料収入	744,000	737,933	△	6,067	人 件 費	198,000	156,702	41,298					
		そ の 他 収 入	12,000	14,482		2,482	経 費	586,000	496,948	89,052					
							減 価 償 却 費	857,000	780,216	76,784					
	支 出	営 業 外 収 益	793,000	736,702	△	56,298	営 業 外 費 用	20,000	8,086	11,914	773,000	728,616	△	44,384	
							予 備 費	5,000	0	5,000	△	5,000	0	5,000	
		小 計	1,549,000	1,489,118	△	59,882	小 計	1,666,000	1,441,952	224,048	△	117,000	47,165	164,165	
	収 入	特 別 利 益	0	20,771	20,771		特 別 損 失	0	0	0	0	20,771	20,771		
		計	1,549,000	① 1,509,889	△	39,111	計	1,666,000	② 1,441,952	224,048	△	117,000	③ 67,936	④ 184,936	
	及 び 支 出	資 本 的 収 入 及 び 支 出	企 業 債	1,101,605	1,070,000	△	31,605	建 設 改 良 費	2,353,405	2,250,703	102,702	純損失(税抜)	純損失(税抜)	差引(税抜)	
		国 庫 補 助 金	24,000	19,590	△	4,410	企 業 債 償 還 金	218,000	217,845	155	△ 211,000	⑤ △ 25,938	185,062		
		他 会 計 補 助 金	17,000	14,353	△	2,647	予 備 費	10,000	0	10,000					
		負 担 金	1,176,000	1,136,529	△	39,471									
		計	2,318,605	⑥ 2,240,473	△	78,132	計	2,581,405	⑦ 2,468,548	112,857	△	262,800	⑧ 228,076	34,724	
	当年度分損益勘定留保資金等	244,441	162,899	△	81,542					244,441	162,899	△	81,542		
	合 計	4,112,046	3,913,260	△	198,786	合 計	4,247,405	3,910,501	336,904	△	135,359	2,760	138,119		
	過年度分内部留保資金	△ 26,281	△ 26,281	0						△ 26,281	△ 26,281	0			
	総 計	4,085,765	⑨ 3,886,979	△	198,786	総 計	4,247,405	⑩ 3,910,501	336,904	△	161,640	⑪ 23,522	138,119		
	長 期 借 入 金 (残 高)	615,000	615,000	0						615,000	615,000	0			
	再 計								453,360	⑫ 591,478	138,119				

※ 表中の数値は、各係数ごとの四捨五入で表示しているため、合計値とは一致しない場合がある。

(繰越工事資金22,249を除く) ⇒ ⑫ 569,229

2 (参考) 決算総括表 (上下合算) (税込)

㊦ 軌道整備事業

〔札幌市交通局が担う軌道施設の整備事業〕

(単位：千円)

項 目		4年度 決 算	
経 常 収 支	収 入	施設使用料	737,933
		その他収入	14,482
		計	752,415
	支 出	人件費	156,702
		経費	496,948
		維持管理費	421,304
		技術継承等負担金	17,688
		その他	57,956
	営 業 外	減価償却費	780,216
		計	1,433,866
		予備費	0
	営業外収入	736,702	
	営業外支出	8,086	
	差引	47,165	
特別利益	20,771		
特別損失	0		
収益的収支差引	67,936		
資 本 的 収 支	収 入	企業債	1,070,000
		国庫補助金	19,590
		他会計補助金	14,353
	支 出	負担金	1,136,529
		計	2,240,472
		建設改良費	2,250,703
支 出	企業債償還金	217,845	
	予備費	0	
計	2,468,548		
資本的収支差引	△ 228,076		
当年度分損益勘定留保資金等	162,899		
過年度分内部留保資金	△ 26,281		
長期借入金(残高)	615,000		
合 計	591,478		

㊧ 軌道運送事業

〔(一財)札幌市交通事業振興公社が担う
路面電車の運送事業〕

(単位：千円)

項 目		4年度 決 算	
経 常 収 支	収 入	乗車料収入	1,423,182
		広告料収入	46,683
		計	1,469,865
	支 出	人件費	530,184
		経費	637,917
		施設使用料	737,933
		計	1,906,034
		維持管理費	421,304
	営 業 外	技術継承等負担金	17,688
		その他	17,609
		計	456,601
	営業外収入	456,601	
	営業外支出	46,916	
	予備費	0	
差引	△ 26,484		
経常外収益	0		
経常外費用	0		
収益的収支差引	△ 26,484		
過年度分内部留保資金	△ 67,294		
合 計	△ 93,778		

㊨ 軌道運送事業 + ㊦ 軌道整備事業

項 目		4年度 決 算	
経 常 収 支	収 入	乗車料収入	1,423,182
		広告料収入	46,683
		その他	14,482
	支 出	計	1,484,347
		人件費	686,886
		経費	695,873
		減価償却費	780,216
		計	2,162,975
	営 業 外	収入	754,311
		支出	55,002
	予備費	0	
	特別利益	20,771	
	特別損失	0	
	経常外収益	0	
経常外費用	0		
収益的収入	① 2,259,429		
収益的支出	② 2,217,977		
収益的収支差引	③ 41,452		
資 本 的 収 支	収 入	企業債	1,070,000
		国庫補助金	19,590
		他会計補助金	14,353
	支 出	負担金	1,136,529
		計	2,240,472
		建設改良費	2,250,703
支 出	企業債償還金	217,845	
	予備費	0	
計	2,468,548		
資本的収支差引	△ 228,076		
当年度分損益勘定留保資金	162,899		
過年度分内部留保資金	△ 93,575		
長期借入金(残高)	615,000		
合 計	④ 497,700		

※施設使用料、維持管理費及び技術継承等負担金は、相殺している。

3 業務量

(軌道整備事業会計)

区 分	4 年 度 A	3 年 度 B	比 較	
			増 減 Δ A - B = C	増 減 率 (%) C / B
営 業 キ 口 数	km 8.9	km 8.9	km 0.0	0.0
在 籍 車 両 数	両 36	両 36	両 ※ 0	0.0

※新車両（低床車両）2両製造、旧車両2両廃車による。

(参考 軌道運送事業者（札幌市交通事業振興公社）)

輸 送 人 員	年 間	人 8,290,327	人 6,804,237	人 1,486,090	21.8
	一 日 平 均	人 22,713	人 18,642	人 4,071	21.8
乗 車 料		千円 1,423,182	千円 1,138,301	千円 284,881	25.0

4 主要事業（建設改良事業）

（軌道整備事業会計）

（単位：千円）

				主な事業について	
項目	4年度予算 A	4年度決算 B	差引 A-B		
建設改良費	2,353,405	2,250,703	102,702	<p><車両基地改良、電力設備増強関連事業> 1,120百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○電車事業所改良建築工事・・・・・・・・・・905百万円 ○新山鼻変電所受変電設備更新工事・・・・・・・・215百万円 	
同 上 財 源 内 訳	企業債	1,101,605	1,070,000	31,605	<p><車両関係> 678百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○低床車両製造(R3~R4:2両、R4~R5:1両)・・348百万円 ○除雪車両更新(R4:1両)・・・・・・・・・・259百万円 ○路面電車8500形車両主電動機及び駆動装置・・65百万円 ○3300形行先表示器改修・・・・・・・・・・3百万円 ○直流電源装置更新・・・・・・・・・・3百万円
	国庫補助金	24,000	19,590	4,410	
	一般会計補助金	17,000	14,353	2,647	
	負担金	1,176,000	1,136,529	39,471	
	その他	34,800	10,231	24,569	
				<p><軌道更新・街路拡幅関連事業等> 451百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○街路拡幅に伴う軌道改良及び停留場改修・・・・316百万円 ○街路拡幅に伴う電気設備工事・・・・・・・・66百万円 ○軌道更新事業・・・・・・・・・・16百万円 ○その他・・・・・・・・・・53百万円 	

軌道整備事業会計

4 主要事業 (イメージ図)

【電車事業所改良建築工事】

【改修内容】

耐震化や車庫の拡張等のため、車庫・工場棟の建て替えを行うとともに、事務所棟も合築し、一体整備する。

【令和4年度の主な実施内容】

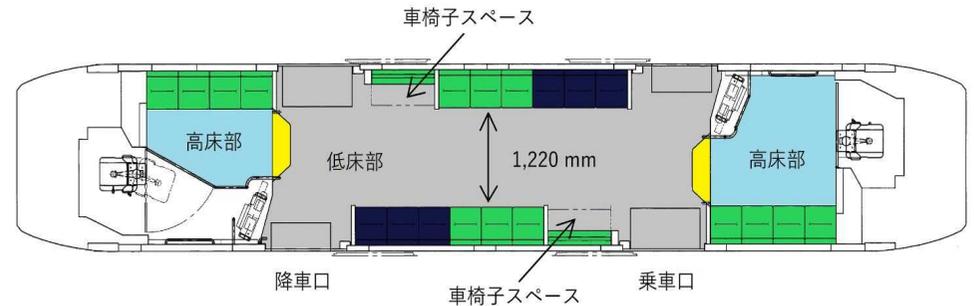
- 工場、変電設備棟及び車庫の建築工事
- 構内線軌道、電車線設備の更新



【低床車両製造】

【低床車両1100形(シリウス)】

- 定員:60名(座席24)
- 単車タイプのバリアフリー対応低床車両
- 通路幅を広く確保し、乗車口から降車口まで段差や傾斜の無い構造
- 全席にロングシートを採用し、車椅子スペースを2か所設置

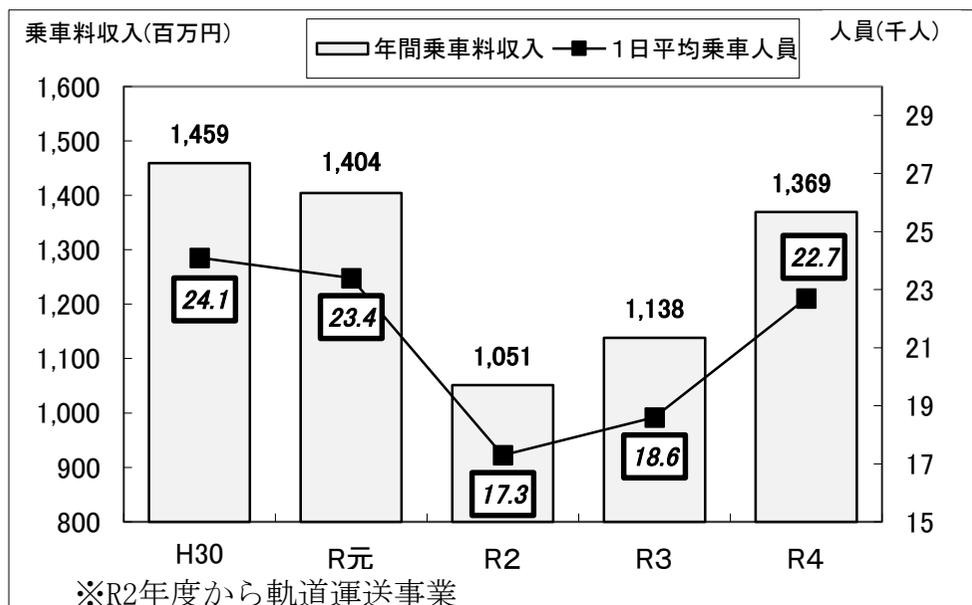


低床車両1100形(シリウス)

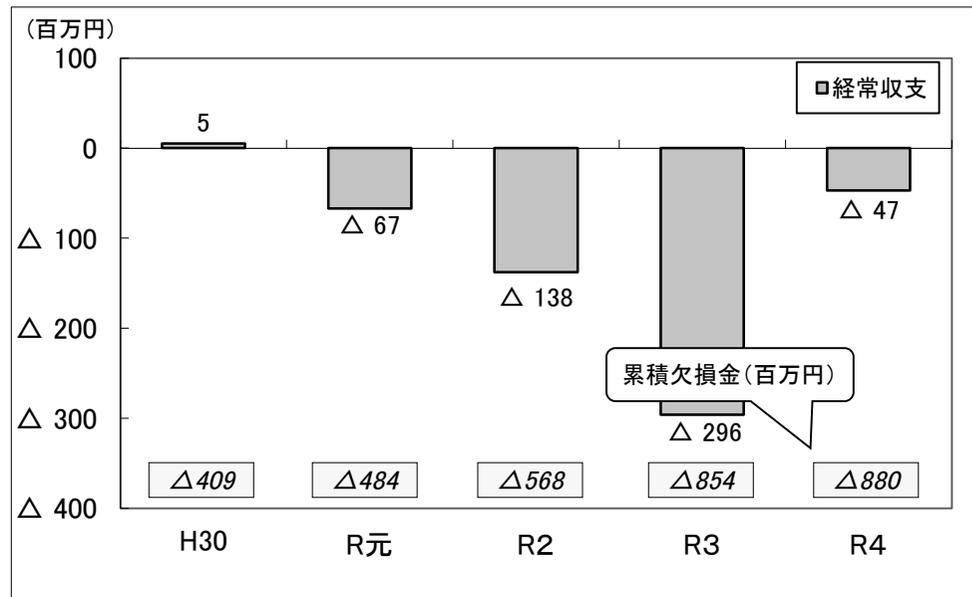


5 財政状況の推移 (H30～R4)

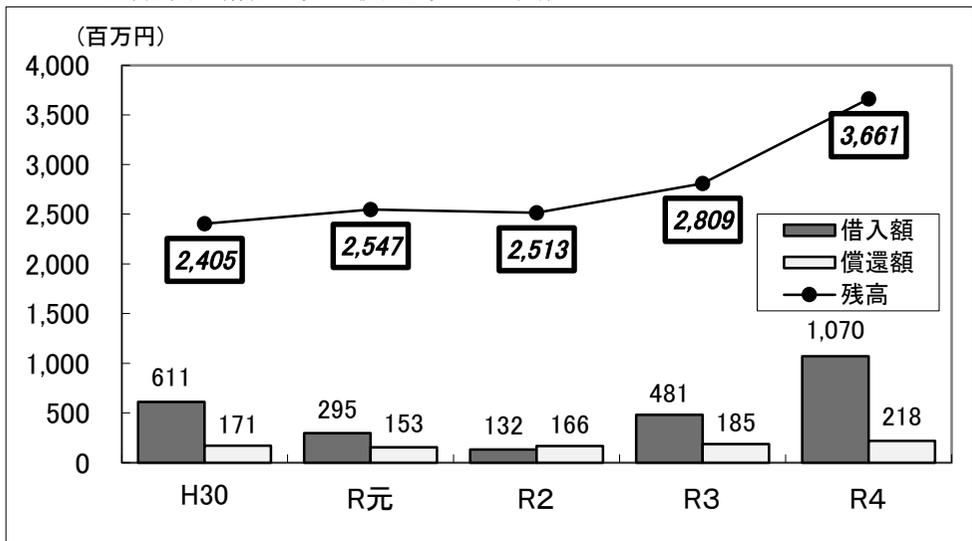
■ (参考) 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入(税込)



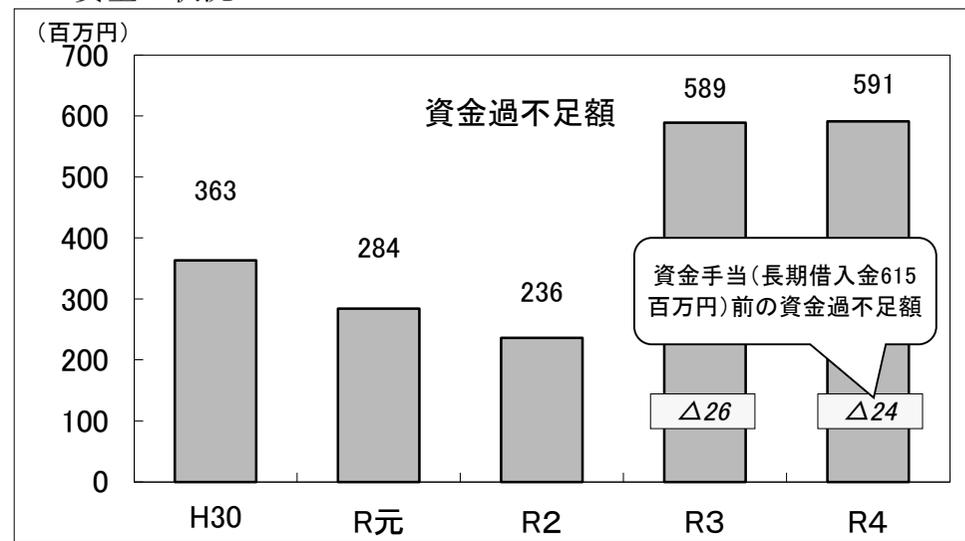
■ 経常収支及び累積欠損金(税抜)



■ 企業債(借入額・償還額・残高)



■ 資金の状況



1 決算総括表

(高速電車事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入			支 出			収 支 差 引					
	項 目	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	項 目	予算現額 (C)	決算額 (D)	不用額 (C-D)	予算現額 (A-C)	決算額 (B-D)	好転額または 悪化(△)額	
当年度分 収入及び支出	経常的 収入	営業収益	40,128,000	41,340,052	1,212,052	営業費用	37,915,792	35,893,061	2,022,731	2,212,208	5,446,991	3,234,783
		乗車料収入	37,382,000	38,488,660	1,106,660	人件費	5,032,000	4,443,143	588,857			
		広告料収入	1,082,000	1,072,246	△ 9,754	経費	18,001,792	16,702,696	1,299,096			
		その他収入	1,664,000	1,779,146	115,146	減価償却費	14,882,000	14,747,222	134,778			
	営業外収益	5,726,000	5,414,651	△ 311,349	営業外費用	3,603,000	3,795,402	△ 192,402	2,123,000	1,619,249	△ 503,751	
					予備費	40,000	0	40,000	△ 40,000	0	40,000	
	小計	45,854,000	46,754,703	900,703	小計	41,558,792	39,688,463	1,870,329	4,295,208	7,066,240	2,771,032	
	特別利益	0	① 50,419	50,419	特別損失	193,000	② 347,610	△ 154,610	△ 193,000	△ 297,191	△ 104,191	
	計	45,854,000	46,805,122	951,122	計	41,751,792	40,036,073	1,715,719	4,102,208	③ 6,769,049	④ 2,666,841	
	資本的 収入及び支出	企業債	15,431,000	9,054,000	△ 6,377,000	建設改良費	18,293,306	11,105,765	7,187,541	純利益(税抜) ↓ 2,625,208	純利益(税抜) ↓ ⑤ 5,755,424	差引(税抜) ↓ 3,130,216
うち特別減収対策企業債		1,841,000	500,000	△ 1,341,000	企業債償還金	18,817,000	18,814,160	2,840				
出資金		2,021,000	1,114,000	△ 907,000	予備費	20,000	0	20,000				
国庫補助金		703,500	13,767	△ 689,733								
他会計補助金		1,145,000	602,696	△ 542,304								
投資		2,500	⑥ 2,500	0								
計	19,303,000	10,786,963	△ 8,516,037	計	37,130,306	⑦ 29,919,925	7,210,381	△ 17,827,306	⑧ 19,132,962	△ 1,305,656		
当年度分損益勘定留保資金等	11,616,096	11,279,469	△ 336,627					11,616,096	11,279,469	△ 336,627		
合計	76,773,096	68,871,554	△ 7,901,542	合計	78,882,098	69,955,998	8,926,100	△ 2,109,002	△ 1,084,444	1,024,559		
過年度分内部留保資金	2,109,002	2,109,002	0					2,109,002	⑨ 2,109,002	0		
総計	78,882,098	70,980,556	△ 7,901,542	総計	78,882,098	69,955,998	8,926,100	0	⑩ 1,024,559	1,024,559		

※ 4年度決算の地方財政法上の資金不足額は、総計1,024,559千円から特別減収対策企業債残高17,930,000千円を差し引いた額16,905,441千円である。

※ 表中の数値は、各係数ごとの四捨五入で表示しているため、合計値とは一致しない場合がある。

(繰越工事資金8,323を除く) ⇒ ⑩ 1,016,236

2 業務量

(高速電車事業会計)

区 分		4 年 度 A	3 年 度 B	比 較	
				増 減 Δ A - B = C	増 減 率 (%) C / B
営 業 キ 口 数		48.0 ^{km}	48.0 ^{km}	0.0 ^{km}	0.0
在 籍 車 両 数		368 ^両	368 ^両	0 ^両	0.0
走 行 キ 口 数		33,619,650 ^{km}	33,604,273 ^{km}	15,377 ^{km}	0.0
輸 送 人 員	年 間	201,559,558 ^人	174,680,826 ^人	26,878,732 ^人	15.4
	一 日 平 均	552,218 ^人	478,578 ^人	73,640 ^人	15.4
乗 車 料		38,488,660 ^{千円}	32,944,843 ^{千円}	5,543,817 ^{千円}	16.8

3 主要事業（建設改良事業）

（高速電車事業会計）

（単位：千円）

				主な事業について	
項目	4年度予算 A	4年度決算 B	差引 A－B		
建設改良費	18,293,306	11,105,765	7,187,541	<老朽化施設の改修等> 総額 10,921百万円 駅舎施設設備の改修 総額 5,835百万円 ○自動出改札装置等更新工事・・・・・・・・・・・・・・・・ 967百万円 ○東豊線空調換気給排水設備改良工事・・・・・・・・ 581百万円 ○旅客案内放送設備更新工事（南北線・東西線）・・・・ 516百万円 ○AFC機器更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 455百万円 ○エスカレーター更新工事・・・・・・・・・・・・・・・・ 450百万円 >工事：大谷地駅、ひばりが丘駅、新さっぽろ駅、南郷7丁目駅 >実施設計：ひばりが丘駅、新さっぽろ駅 ○案内表示設備更新工事（南北線・東西線）・・・・ 407百万円 電力・通信施設設備の改修 総額 2,746百万円 ○信号保安装置更新工事（大通・豊水すすきの・福住）・・・・ 1,097百万円 ○大谷地変電所変電設備更新工事・・・・・・・・・・・・ 536百万円 ○南北線配電線更新工事（北24条～麻生）・・・・・・ 286百万円 ○東西線駅電気室更新工事（高压盤）大通第2～白石・・・・ 250百万円 ○新さっぽろ変電所非常用自家発電設備設置・・・・ 132百万円 車両・工場機器設備の改修等 総額 2,340百万円 ○東西線8000形車両車上検査装置更新・・・・・・・・ 292百万円 ○東西線8000形車両信号保安装置更新・・・・・・・・ 220百万円 ○南北線5000形車両車上検査装置更新・・・・・・・・ 215百万円 ○東西線8000形車両ATC/A TO制御装置更新・・・・ 190百万円	
同 上 財 源 内 訳	企業債	13,182,000	8,146,000	5,036,000	
	一般会計出資金	2,021,000	1,114,000	907,000	
	国庫補助金	703,500	13,767	689,733	
	一般会計補助金	557,000	15,000	542,000	
	その他	1,829,806	1,816,998	12,808	<その他> 総額 185百万円 ○旅客用トイレ改良工事（トイレの洋式化）・・・・ 183百万円 >工事：すすきの駅、東西線大通駅、円山公園駅 ○駅出入口電照標識更新工事（多言語対応）・・・・ 2百万円 ○ホーム案内板の更新（多言語対応） ・・・・・・・・ 国の予算措置の関係上、事業の年度内執行が困難であったため繰越 ○吊下げ電照標識更新工事（多言語対応） ・・・・・・・・ 国庫補助金不交付のため先送り

高速電車事業会計

3 主要事業 (イメージ図)

【自動出改札装置等更新工事】

【更新内容】

○各駅に設置されている改札機、窓口処理機等の老朽更新を行う。

【令和4年度更新台数】

○ワイド改札機12台、改札機17台、窓口処理機68台



【エスカレーター更新工事】

【更新内容】

○老朽化したエスカレーターを順次更新する。

【令和4年度更新駅】

○南郷7丁目、大谷地駅、ひばりが丘駅、新さっぽろ駅

南郷7丁目駅(ホーム・コンコース間)

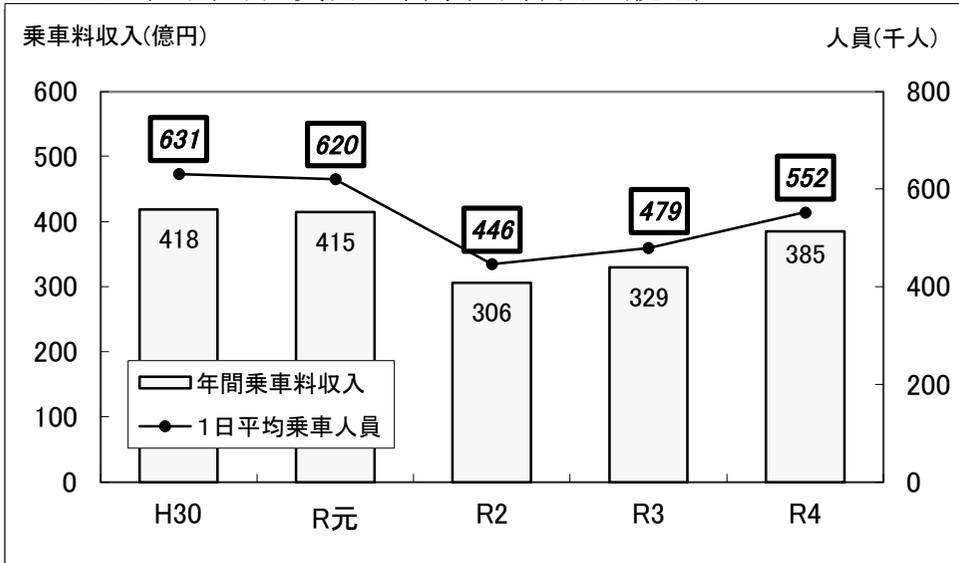


新さっぽろ駅(ホーム・コンコース間)

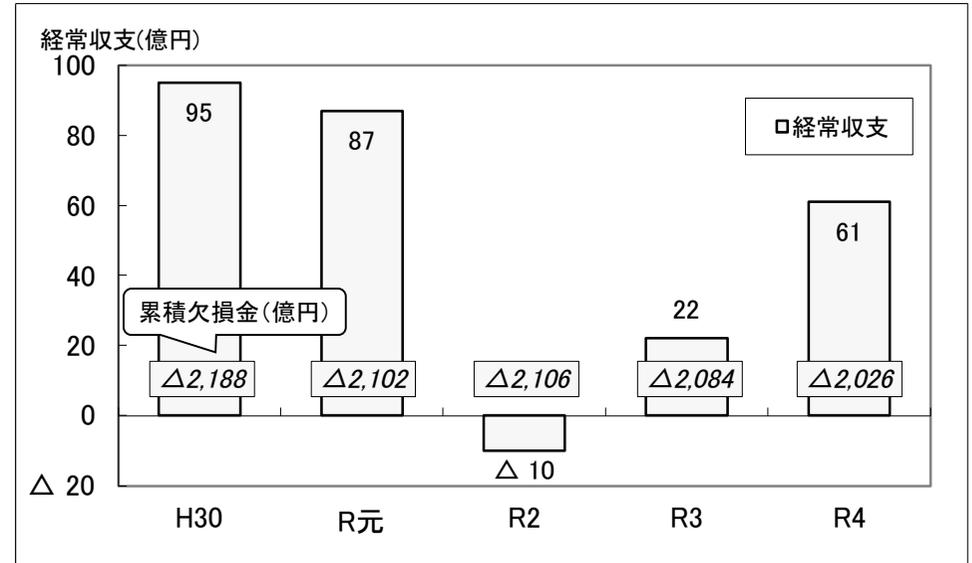


4 財政状況の推移 (H30~R4)

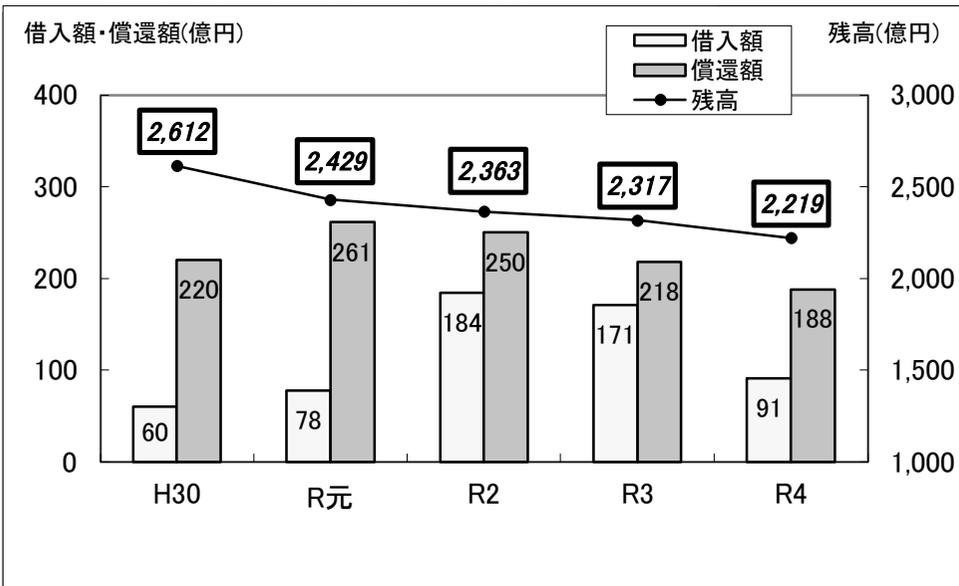
■ 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入(税込)



■ 経常収支及び累積欠損金(税抜)



■ 企業債(借入額・償還額・残高)



■ 資金の状況

